



THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

REGION 9 ワイズメンズクラブ国際協会西日本区

JAPAN WEST

理事通信 2023年 3月号

編集 & 発行・西日本区理事事務局

- 理事メッセージ
- トルコ・シリア大地震緊急募金
- 西日本区強調活動（3月）
- 今月の聖句
- 国際会長メッセージ 選挙報告
- 各部便り
- メネット委員会報告
- 第3回東西日本区交流会報告
- 沖縄クラブCN報告
- キャビネット便り

◇主題 **原点を知り将来に生かす！**
Know the origin and utilize it in the future!

◇副題 **立ち上がれワイズ モットーと共に！**
Stand up Y's Men with our Motto!

第3回東西日本区交流会が無事に終了し、自分が担当した4奉仕活動団体フォーラムや「語ろうワイズの未来」の達成感の余韻に浸る間もなく、次期会長・主査研修会、区報第2号、第3回役員会への準備に余念がありません。

ワイズメンズクラブ国際協会100周年記念祝会（台湾・台北）が次期会長・主査研修会と重なったため、楽しみにしていたメネットとの台湾旅行はあきらめることにしました。

理事通信2月号（1月20日）から3月号（2月20日）の原稿締め切り日にかけて、沖縄クラブの国際加盟認証状伝達式（1月28日）と京都グローバルクラブ創立40周年例会（2月12日）に参加することができました。沖縄クラブは京都部の所属としてスタートしましたが、子クラブ沖縄新風クラブ設立総会を3月28日に、5月末にはチャーターナイト開催を予定しており、西日本区沖縄部の創立も見えてきたところです。

国際会長K・C・サミュエル氏の突然の辞任発表にはびっくりしました。ワイズダムに免じて…は通用しなかったのでしょうか。次期国際会長ウルリック・ラウリドセン氏が会則に則りスムーズに会長に就任されたので、その手腕に期待したいところです。お二人ともドバイでお会いしお話しする機会もありました。穏やかで素晴らしいジェントルマンです。

第26回西日本区大会の登録は済まされましたでしょうか？ 早割登録は3月末日が締め切りですので、まだの方はお急ぎください。インターネットからでも、用紙記入後FAX送信からでも登録できるようにしています。私は、ワイズ劇団では最初で最後になるであろう主役に抜擢され張り切っています。衣装や小道具の作成に苦労しそうですが。



第26代 西日本区理事
田上 正



緊急！

YMCA同盟の「トルコ・シリア大地震緊急支援募金」に西日本区も協賛いたします。皆様のご協力を宜しくお願いいたします！

☆現地で活躍中のワイズメンです！

国際・交流事業主任 小田哲也ワイズ（福岡中央クラブ）

川渕映子ワイズ（とやまクラブ）

* 西日本区は、YMCA 同盟のトルコ・シリア大地震緊急支援募金に協賛 *

ポジティブネット YMCA 国際協力募金



トルコ・シリア大地震 緊急支援募金



2023年2月6日に発生した地震で被災した人は、2,300万人以上（WHO・うち140万人が若者）と伝えられています。市に本区。厳しい寒さの中、体調や、衛生面、メンタルも課題になってきます。長期化が予想される不安な避難生活の中で一人ひとりが大切にされ、健康が守られるよう、現地の活動を支えます。

ご協力をお願いします。

募金期間 ~ **3/31**

YMCA とつながりのある
ACT Alliance (アクトアライアンス) を
通して支援します。
2/8 現在、現地 7 か所で活動中



避難者のニーズ聞き取り

暖かい食事の提供

建物の調査員の派遣

生活支援物資の運搬配布

食料、防寒具、医薬衛生用品、寝具、充電器など

ACT Alliance (アクトアライアンス)
YMCA の被災地支援は現地や近隣の YMCA を通して行いますが、トルコとシリアには YMCA がいないため、ACT Alliance を通して支援します。ACT Alliance は、**WCC (世界キリスト教協議会) など 145 の教派を超えた関係教会・団体によって構成され、本部はジュネーブ**にあります。世界 120 か国以上で人道支援・開発支援・政策提言を行っています。日本からは**日本 YMCA 同盟が加盟している NCC (日本キリスト教協議会) が加盟**しています (ACT は ACTION BY CHURCHES TOGETHER の略)。



現地調査をするメンバー



物資の仕分け

公益財団法人 日本YMCA同盟

募金は、郵便振替で！

・西日本区専用「払込取扱票」使用

・「トルコ・シリア大地震義援金」

と明記して、西日本区事務所へ

送金願います。

・西日本区の締切日は、

3月25日です！

その後、取り纏めて YMCA 同盟へ

送金の流れです。

西日本区強調活動

3月

Community Service

地域社会奉仕

CS 献金100%達成と資金を有効活用した地域社会貢献に努めましょう。

伊藤 文訓 地域奉仕・環境事業主任
(長浜クラブ)

Menettes メネット

例会へメネットも積極的に参加しましょう。メネット間の交流推進、茶話会や旅行を計画して懇親を深めましょう。

国際プロジェクトへの献金をお願いいたします。
「締切日3月15日 西日本区振込用紙(ゆうちょ銀行)でメネット献金と記入をお願いします。」

吉本 典子 メネット委員会代表
(熊本ジェーンズクラブ)

理事のひとこと 「せっかち」

麻酔科医として現役バリバリの頃は、分単位秒単位で考え決断することが多かった。今は訪問診療医として患者さんの病気だけでなく患者さんやご家族の生活にも寄り添うようになったので、随分気が長くなったような気がする。

愛車プリウスは、車を止めて電源を切る時「点数」が表示される。急ブレーキ、急発進、急ハンドル、空吹かしがあると点数は下がる。後の車がどう思おうとも発進加速をゆっくりし、信号が黄色になりそうものなら余裕をもってブレーキを少しずつ踏むと得点は80点を超える。朝の渋滞時間帯の方が20時過ぎた夜の渋滞解消後の時間帯よりも得点が高いのは合点がいく。

出勤の時はメネットの作ってくれたチェック表と、直々の確認指示のおかげで忘れ物はなくなった。しかし訪問診療に出る時、次の訪問先に移動する時、メモ帳やスマホを時々置き忘れ引き返すことがある。スタッフに「行きますよ！ 急いでください！」を言われまいと、自分がせっかちになっているのだろうか？

今月の聖句

何が主に喜ばれるかを吟味しなさい。

エフェソの信徒への手紙 5章10節

聖書の小窓

「人に喜びを与えるため」

西日本区チャプレン 立野 泰博



聖書は「光の子として生きる」ことを勧めます。その中で何が主に喜ばれるかを吟味しなさいと命じます。光の子として生きるというのは、その生き方が主に喜ばれるということです。

ある経営者が商売成功のコツを聞かれて答えた言葉があります。「私は、商売のコツのひとつは、サービスに徹することにあると思っているが、このサービスとは、言葉をかえていえば、人に喜びを与えるということである」と述べていました。ということは、何が人によるこびを与えるかを常に考えることなのでしょう。

私たちは仕える生き方において「何が喜ばれるか」を考える必要があります。そのことに従って生きるとき、よろこびを与えることができます。確かなことは自分の喜びを考え求めるのではなく、相手のことを考えるということです。今日一日は「神と人に喜ばれる」ことは何かを考え、常によろこびを与えるワイズメンになりましょう。

地域奉仕・環境事業主任 伊藤 文訓
(長浜クラブ)

ワイズメンズクラブのCS活動とは

1. 地域社会に還元するための定期的で良心的なボランティア活動
- +
2. 的を絞った献金活動を通じて地域レベルだけでなく、世界中に前向きで持続可能な変化をもたらす活動です

皆さん、日頃からCS活動を積極的かつ勢力的に取り組んでいただきありがとうございます。

3月はCS強調月間です、改めて**ワイズのCS活動とは何か**？

上記2点の大きな目的を振り返り・今後の地域社会における貢献活動の在り方を皆さんで見つめ直す機会として捉えていただきたいと思います。

なお、今期の各部・クラブにおける顕著な取組事例については「西日本区報第2号(通巻79号)」(2023・2月発行)で紹介しておりますので、ぜひご覧ください。

☆☆ そこで今回は、CS資金が、西日本区内だけでなく「アジア太平洋地域」の“自然災害緊急支援”にも活用されていることをご紹介します。

2007年にアジア太平洋地域で制度が発足したNEDRF「自然災害緊急救済基金」(Natural Disaster Emergency Relief Fund)は、メンバー1人あたり年間2ドルをアジア太平洋地域に基金として送金し、地域内の自然災害における緊急支援に使われています。(2021-22年度西日本区からは、303,474円を基金として送金しています)

2018年の「西日本豪雨災害時」にUS\$ 5000が救済支援金として交付されました。

その他、過去10年の支援実績は次のとおりです。

- 2011年 東日本大震災 <US\$ 10,000>
- 2012年 フィリピン台風災害 <US\$ 2,500>
- 2019年 東日本台風15号災害 <US\$ 5,000>
- 2022年 フィリピン台風災害 <US\$ 5,000>

※(注) この支援は被災区の理事からの申請に基づきます

☆☆☆ 最後にCS・FF・TOF・RBM献金における再度のお願いです。☆☆☆
締め切りは、3月15日(水)付送金分までです。

ちなみに、今期西日本区大会表彰の、最優秀・優秀クラブの選考ではCS関連4献金が全て100%以上達成いただいていることが、必須となりますのでよろしくお願いします。



国際会長からのメッセージ

国際会長 ウルリック・ラウリドセン

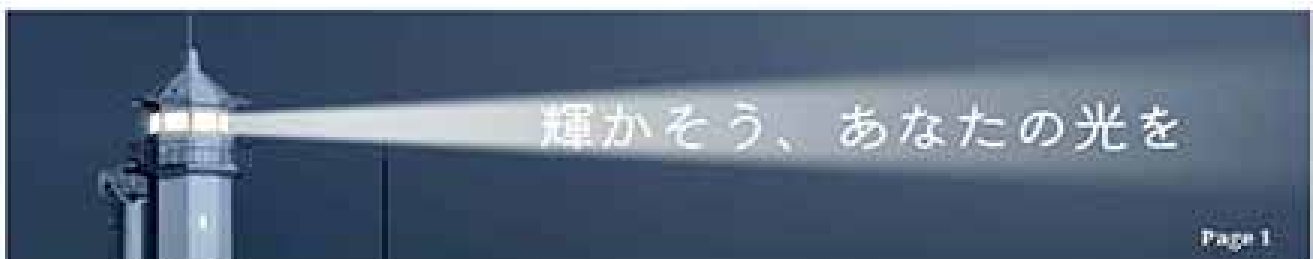
世界中のワイズメン、ワイズウィメン、ワイズユースの皆さんへ

この最初の皆さんへの手紙は、予定より数ヶ月早く国際会長の職務に就いたことに感謝、興奮しつつ書きました。国際会長に選出されたと同時に、私が最初に行ったことのひとつは、国際会長主題を決めることでした。それは、新約聖書のマタイによる福音書5章16節から着想を得た「Let Your Light Shine (「輝かそう、あなたの光を」)」です。この偉大な運動のメンバーとして、私たちの役割は、灯台のようなもので、ポジティブなものを照らすための道標を提供し、この光が人々に反射され、受け継がれることを望んでいます。

ワイズメンズクラブ国際協会 (YMI) の強さは、強力なクラブにあります。クラブは、私たちの運動の基盤であり、私の主題に沿って言えば、私たちの灯台の電球のようなものです。一人では、世界の暗闇を照らす力は限られています。しかし、数千人が集まれば、壮大なスケールで明瞭さと輝きを達成することができます。すべてのクラブが自分の光をできるだけ明るく照らすことをお勧めします。地域社会にインパクトを与えるだけでなく、世界中のクラブ会員との親睦活動にも力を注いでください。私たちは、クラブの連合体であり、自治権を有しながら、親睦によって結ばれています。これこそが、私たちの他との決定的な違いであり、大きな強みなのです。私は、最近、YMI が成し遂げたことに勇気づけられています。国際執行役員として、私は、あらゆるレベルの多くのリーダーたちの献身的な活動を目の当たりにしてきました。この6ヶ月の間に、全てのエリアで新しいクラブが結成されましたが、これは素晴らしい成果です。私たちは、今後10年間の計画である「戦略2032」を採択しました。献身的な作業チームは、国際憲法と組織構造を現代化する方法を研究し続けています。インパクトとブランド認知度を向上させ、リーダーを強化するための具体的な決定がなされました。様々なプログラムの見直しが行われています。私たちは活動的であり、意欲的です。私たちは、共に未来を創造しているのです。

2月はTOF (タイム・オブ・ファスト) の強調月間です。TOFは、私たちの運動の精神を表しています。また、第3回国際RDEサミットの開催に向けて、準備を進めています。そしてもちろん、台北で情熱的に献身的なメンバーによって企画されている100周年祝賀会の準備も忘れてはいけません。今、YMIは、とてもエキサイティングな時期です。今こそ、心から祝福し、笑顔を見せる時です。

素直な笑顔は、自信を与え、信頼を築き、YMIの礎となるコミュニケーションの姿だと思います。皆さんとたくさんの笑顔分かち合い、世界の不平等の深い影を払拭するために、私たちの運動の光を広めることを楽しみにしています。



*2023年～2024年度の次期国際会長、次期国際会計、次期国際議員/次期アジア太平洋会長選挙結果が届きましたので、皆さまにご報告いたします。

又、お忙しい中、投票に際してご協力いただきましたクラブ会長の皆さまに、心から感謝申し上げます。

☆次期国際会長 2023-2024

チ・ミン・シェン (チャーミング)

国籍： 台湾
生年月日： 1951年11月26日
子供： 3人
宗教： キリスト教
職業： 企業取締役
所属クラブ名：台北ダウントウン



☆次期国際会計 2023-2024

エリック・ブレイオム

国籍： デンマーク
生年月日： 1945年9月20日
配偶者： アリス・ブレイオム
子供： 3人
宗教： キリスト教
職業： 元市役所管理職
所属クラブ名：スナボー



☆次期国際議員/次期アジア太平洋地域会長 2023-2024

ヤン・ヤン・(ジョウン) ウォン

国籍： 香港
生年月日： 1972年9月17日
配偶者： フランクル・ウォン
子供： 1人
宗教： キリスト教徒
職業： 企業保険業
所属クラブ名：アイランドイースト (香港)



名古屋南山クラブ 50 + 2 周年記念例会 (解散例会) が開催されました

部長 山内ミハル

2月18日(土) 11:30～14:15 ワイズメンズクラブ中部の名古屋南山クラブの「解散例会」が開催されました。名古屋南山クラブは1970年9月に設立され、設立52周年を迎えられ、解散を決意されました。今期「50+2周年記念例会」としてけじめをつけたいとのことでした。しかし、単なる解散ではなく「発展的解散」と称しておられます。名古屋南山クラブは韓国と台北にIBCを結んでおられ、地域奉仕も農園作業を通して、農作物の収穫の他、作物の苗を配るなど幅広くされており、ワイズメンズクラブ西日本区の組織からは離れられますが、奉仕活動は引き続き行っていられるそうです。その為、新しく「ハーベスト (Harvest) クラブ」(案)を立ち上げ、4月から活動を開始するとのこと。特に昨年開園した名古屋YMCAの傘下にある刈谷YMCA保育園への奉仕に力を入れられるそうで、名古屋YMCAとの絆は今後も強くしていられるそうです。

18日の解散例会には名古屋南山クラブ、名古屋クラブ、名古屋東海クラブ、名古屋グランパスクラブ、富山クラブ、金沢クラブその他から37名が参加し、明るく、暖かな例会が持たれました。

第1部 礼拝 (11:20～11:50)

小林滋記ワイズの司会で、讃美歌21-515を斉唱、山内ミハル中部部長の祈祷の後、聖書テサロニケの信徒への手紙2:16～17の朗読に続いて、西村清牧師(名古屋クラブ)が「希望」と題して、『発展的解散という意味は、学校で言えば卒業式と同じ。卒業式は英語で Graduation というが、アメリカの大学では入学式を行わない代わりに、Commencement として卒業式や学位授与式を盛大に祝福します。これは Commencement が「始まり」という意味を持っていることに関係しており、卒業が新しい生活の始まりだと捉えているからでしょう。名古屋南山クラブのこれからの活動に期待します。そして願わくはとやまクラブの様に、ワイズメンズクラブに戻って来てくれることを願います。』と説教されました。

第2部 例会 (11:50～12:30)

荒川文門会長の開会点鐘に続いて、同会長から『52年間の経過報告と、EMCがうまくいかなかったこと、ワイズメンズクラブとして義務と責任を果たせなくなったので解散を決めたこと。今後は地域奉仕とYMCA奉仕に特化した活動を続けたい』との挨拶があり、続いて来賓の名古屋YMCA総主事・中村隆氏から『2013年に名古屋に来た。例会ではきちんと礼拝から始められ、責任と義務を果たそうとしておられることを理解した。正しい道をまっすぐ歩んでこられたと思う。大阪から来た3人を名古屋南山クラブが温かく受けとめてくれたから、今も尊い働きを続けられている。地域への奉仕という尊い働きをしてください』との挨拶がありました。続いて、大木美稀子(ヴァイオリン)、畠山弘人(フルート)お二人の演奏(5曲)がありました。



第3部 会食 (12:45～14:15)

近藤豊ワイズの司会により、ワイズソング斉唱、川本龍資ワイズ(名古屋YMCA理事長)の食前の感謝をもっておいしく楽しい食事の時間。出席者が紹介され、記念事業のアピール(杉山弘時ワイズ) 閉会挨拶(小林滋己ワイズ)、YMCAの歌を斉唱し、荒川文門会長による閉会点鐘をもって、閉会となりました。

- ・日時：2023年2月18日（土）14：00～16：15
- ・場所：彦根勤労福祉会館 第3会議室

びわこ部部長林の挨拶、安田博彦直前部長挨拶、渡壁十郎次期部長挨拶と続き、その後、熱心な意見交換が行われた。

***議案**

(1) 2022～2023年度びわこ部第2回役員評議員会議事録承認の件。

***協議案**

①西日本区の財政健全化に対するびわこ部の意見について、として各クラブ会長から区費の値上げ（2022年11月の理事提言）に対する意見を聴取するとともに、各事業主査・常任委員長・部役員からの意見表明があった。

②次期びわこ部事業の健全運営に向けて、として渡壁次期部長から次年度予算案・事業活動方針に関する提案がなされた。その他、びわこ部からの報告事項・お知らせなどの情報伝達、事業実施への感謝とともに、今後の協力要請を行った。



京都部

祝！3連発！ 京都部

部長 石倉 尚

* 1月28日（土）沖縄セントラルホテルにて、沖縄ワイズメンズクラブのチャーターナイトが開催され、田上西日本区理事より手登根（テドコン）会長へ国際協会加盟認証状が手渡されました。



京都部 19 番目、京都トゥービークラブ今期 2 クラブ目のエクステンションです。

おめでとうございます。かんぱ〜い！

* 2月12日（日）リーガロイヤルホテル京都にて、京都グローバルクラブ 30 周年記念例会が開催されました。

記念アクトとしてカンボジアへ高校の校舎を寄贈され、「世界の子供たちに笑顔を!! Smile Smile Smile」のスローガンのもと、その名の通りグローバルな活動を続けられています。

おめでとうございます。カンパ〜イ！



* 2月19日（日）ウエスティン都ホテル京都にて、京都部部長を連続して2期務められた中村隆司ワイズのエルマークロウ賞受賞祝賀会に各地より多くのワイズメンが集い、お祝いしました。コロナ禍の影響で満足な活動ができなかったため、もう一年、部長をやるのご決断。また、それを支えられた三役役員の皆様への称赞。誠に素晴らしい偉業であったと思います。

お疲れさま&おめでとうございます。かんぱ〜い！



京都部のお祝いは、まだまだ続きます。今回は3連発！ 誠におめでとうございます。乾杯！

阪和部

阪和部評議会 とやまクラブ訪問報告

部長 正野忠之



2月18日(土)13時より今期の第3回評議会が大阪南YMCAで開催され、クラブ会長、事業主査・委員長および部役員24名が集いました。阪和部の評議会は年4回開催されます。式次第に沿って、会長報告、事業主査・委員長報告、担当主事報告と続き、4つの議案、3つの協議案を審議していただきました。今期中に西日本区費改定議案が区の役員会で出されることを想定し、賛否も問いました。また部報のあり方についても議論していただきました。

1月に開催された阪和部新年合同例会の報告が和歌山クラブ会長よりあり、剰余金の一部を阪和部に提供していただきました。また次年度における次々期部長の立候補期間終了と、今後の輪番制を確認しました。監事講評を終え評議会は終了。15分超過したのが悔やまれます。今期の書記・会計は他クラブより40代のメンバーを出していただいています。とりわけ書記は次期も担当。慣れてきたのが頼もしいです。以上、取れたて報告でした。

2月13日、中部とやまクラブ例会を表敬訪問しました。遠藤理事期に力を合わせて富山の地に再誕生したクラブです。私も区書記として微力ながら力を注いだクラブですので、以来、年に1度以上は訪問を心がけていますが、それ以上に行くのが楽しみです。YMCA会員を中心に和気あいあいとした例会。お互いを知り打ち解けあうのはワイズの醍醐味です。メンバーに昨年の阪和部会でメインスピーチをお願いした川渕映子さんがいらっしゃいます。富山のスーパーボランティアです。



トルコ・シリアで起きた大地震支援に15日から向かうということで、懇親会の場で送り出しました。先ほど報告しました阪和部評議会でも賛同金を募り、早速送金しました。理事通信をご覧の皆さんでご存じの方は、ぜひご支援ください。



トルコ・シリア大地震支援 阪和部として緊急募金を行います

2月6日に発生しましたトルコ・シリア大地震の支援に昨年の阪和部会でメインスピーチをしていただいた川渕映子氏(とやまクラブ)が向かわれました。

トルコにはYMCAがなく、現在対応を検討中とのこと。川渕さんはシリア難民側から支援要請を受け、2月15日に現地へ向かわれました。トルコ側からシリアに入る予定だと聞いています。

いくらでも結構です。クラブにてご支援をはかっていただければ幸いです。 阪和部長 正野忠之

送金先 [口座名義] アジア子どもの夢
北陸銀行本店 普通口座 5048590

依頼人記入欄に、依頼人名に続けて「サンドウキン」とご記入ください。手数料をご負担いただければ幸いです。



中西部

ワイズ 100 周年植樹と土佐堀クラブ 70 周年植樹
西クラブ 35 周年植樹を行いました

部長 福島眞一

2023年1月28日(土)は朝から土佐堀YMCA会館に集合してフレール予防とクリーン運動が行われました。前々日から前日にかけて近畿地方は10年に1度と言われる寒波が来て、特に近畿北部では積雪による交通障害がおきました。しかしながら当日は良い天気になり、記念植樹の会場である長堀通りまでゴミ拾いをしながら歩きました。今回は、植樹があったことも有り、西日本区の地域奉仕・環境事業主任の伊藤ワイズをはじめ8名の方が参加されました。

ワイズメンズクラブは、1922年にアメリカのオハイオ州で誕生し、100年がたちました。3月には台湾で100周年の国際的な祝会が開かれます。中西部でも記念事業が出来ないかと皆さんと協議し、今回の植樹に至りました。地域奉仕・環境事業主査の大阪西クラブ谷ワイズが大阪市との協議を重ね、長堀通り問屋橋筋西側緑地帯にサルスベリを植樹することになりました。長堀通りは大阪市が提唱している「風の道」ビジョンにも合致した事業となり、参加者は26人になりました。

中西部100周年記念植樹では、各クラブに募金をお願いし、目標額を上回る献金が集まりました。また、西日本区からCS資金の援助を得ることが出来、植樹だけではなく立派なネームプレートを設置しました。

今回の植樹に当たっては、昨年の年末にお亡くなりになった元西日本区理事の森本榮三ワイズが経営されていた森本グリーンサービスにお願いしました。当日は、息子さんの祐記夫さんも来られました。中西部のどこかのクラブに入っただけだったと思います。上手く植樹が出来たことで、森本榮三ワイズも喜んでおられることだと思います。

最初に、中西部部長の私と伊藤文訓主任の2人で植えられていたサルスベリにシャベルで砂をかけ、続けて出席者の方全員に砂をかけていただきました。

植樹には、大阪府木材連合会の三宅専務理事さん他2人の方も駆けつけてくださいました。大阪府木材連合会さんとは、毎年5月にうなぎの森の植樹事業と一緒にやっている関係です。今年も5月にうなぎの森の植樹祭が開催されます。多数で参加したいと思っています。

サルスベリは2本植えられ、内1本は、ワイズ100周年記念植樹で、もう1本は土佐堀クラブ70周年記念植樹・大阪西クラブ35周年記念植樹です。土佐堀クラブ35周年時に、西クラブが子クラブとしてチャーターされました。それからまた35年がたちました。この植えられた2本のサルスベリが毎年毎年夏に長堀通りで赤い花を咲かせてくれると思います。

中西部では2月5日の東西日本区交流会時に、茨木クラブと京都トップスクラブのDBC締結、大阪西クラブがウエストヘキサゴン締結の式典がありました。そして台湾で開催されるワイズ100周年祝賀会時に、大阪クラブがアメリカのトレドクラブとのIBC締結することも発表されました。ワイズの輪が大きくなっていく事は素晴らしいと思います。



ワイズ100周年記念植樹
土佐堀クラブ70周年記念植樹
西クラブ35周年記念植樹



フレール予防とクリーン運動



DBC締結式

今月の部長報告は2月13日に行ったZoomによる六甲部役員会での報告を中心にお伝えします。今期7回目となった役員会は、出席者10名、欠席者4名。先ず、1月～2月の実施事項の報告と今後活動内容の紹介、その後、協議事項の話し合いという段取りで進めました。コロナも収束傾向、各クラブにも日常性が戻ってきたような雰囲気を味わいました。

(報告1) 第3回東西日本区交流会報告。出席者 東日本区123名、西日本区310名、内六甲部49名の実績が示すように各クラブの工夫により所期の成果を得られたことに感謝を伝え、交流会の余韻を楽しみました。

(報告2) メネット委員会(大野智恵委員長)より「絵本プロジェクト」が報告(以下は委員長報告より抜粋)。「メネット委員会での会議を経て、新しい活動を開始しました。『絵本プロジェクト』では、YMCAにつながる子どもの施設23箇所に六甲部から絵本を贈ります。六甲部各クラブと有志からの献金、それに加えて西日本区Yサ・ユースからの支援金を財源とし、各施設に図書カードをお贈りして希望の絵本を購入していただくことにしました。YMCA側から担当を決めてくださり、各施設との橋渡しを担っていただきましたのでとてもスムーズに進めることができました。1月28日には、絵本の贈呈に加えて「絵本が育むもの」という講話も組み込んだ『絵本贈呈式』を実施しました。」

(報告3) 「ワイズメンズクラブ創立100周年記念植樹」の3本目の植樹の場所・日程決定

六甲部は神戸市内3箇所に各1本のソメイヨシノ若木を植樹する計画を進めており、2021年11月のチャリティラン当日、会場である「神戸市しあわせの村」に、2本目は、2022年2月ピンクシャツデーにあわせて神戸YMCA近くの布引公園に植え、周辺のゴミ拾いを兼ねて実施してきました。3本目は神戸の中心地、市役所南側に広がる東遊園地(元居留地)を狙っていましたが、コロナ禍、市の再整備計画の遅れもあって、漸く2/23に整備途中の工事現場で植樹祭りを執り行うことになりました。場所決めには、折衝に当たってくれた大野智恵直前部長の粘り勝ちともいえるもので、多くの市民が集まる芝生広場の一角、神戸YMCAもコロナ前まではイースター早天礼拝を行っていた近くです。これで神戸市内にYMCAを頂点にした三角錐が形成されることになり、四季折々にワイズの交流拠点ができたことを嬉しく思います。



☆その他2月以降の地域活動を列挙しておきます。

- ・神戸ポート…2月11日(土)11～16時 北野工房のまち「まなびと文化祭」に出店
- ・芦屋…2月15日(水)例会 留学生交流会、
- ・神戸学園都市…2月16日(木)公開コンサート例会
- ・神戸西…2月25日(土)神戸YMCAにて講演会 講師 児玉善郎氏「誰もが安心して住み続けられる福祉のまちづくり」
- ・宝塚・神戸ポート…3月4日(土)揚がれ!希望の風、宝塚は、はんしん自立の家と共同プログラム、神戸ポートは須磨海岸で
- ・神戸ポート…4月22日(日)被災地支援チャリティーコンサート 神戸聖愛教会にて
リコーダー演奏・長田高校合唱部の合唱・ウクライナ報告
- ・宝塚…クラブ創立35周年記念事業 5月21日(日)宝塚・ソリオホール
「子どもたちの平和な未来を考える」講演と広島の平和創造劇【I PRAY】宝塚公演
- ・CSキラリと輝くアート展(5～6月に実施の予定)

①米子クラブ創立 25 周年・

ワイズメンズクラブ国際協会創立 100 周年記念植樹式
故吉岡太佑メン追悼新年記念例会 1月9日(月・祝)

この度、米子ワイズメンズクラブ創立 25 周年・ワイズメンズクラブ国際協会創立 100 周年を記念して、YMCA 米子医療福祉専門学校に隣接し、日ごろ中海清掃の活動場所である錦海団地の中海親水護岸の遊歩道花壇に記念植樹を行い米子市に寄贈することになりました。西日本区からは、CS 事業支援金 30,000 円の支援をいただき、事業を実施することができました。

植樹にあたり、遊歩道を散策したりジョギングする市民の皆様から桜の開花を心待ちにする喜びの言葉をたくさんいただきました。当日は、六甲部・瀬戸山陰部と米子クラブから 20 名が参加し植樹式を行った後、会場を ANA クラウンプラザホテル米子に移して、故吉岡太佑メンの足跡を偲び、追悼新年記念例会を行うことができました。



② 1月卓話例会 姫路グローバルクラブ

1月21日(土) 於 姫路商工会議所地下 レストラン清交倶楽部(ZOOM併用)
卓話者「ウクライナの話」創智国際学院 留学生 ニックさん、ターニャさん
今のウクライナでのご家族の生活、友達のことなど生の声を聞かせていただきました。
日本の戦後復興を学び、ウクライナにもどって働きたいとの言葉が心に残りました。



③ 2月炊き出し例会 姫路グローバルクラブ

2月18日(土) 11時～17時 路上生活者支援のための豚生姜焼き弁当 55食作成配布
弁当作り 於：日本聖公会姫路頭栄教会 配布：於姫路カトリック教会



ワイズ関係 7 名 教会・付属幼稚園からの応援 14 名 計 21 名での弁当作りと配布の様子

先月の理事通信キャビネット便りでは、西日本区大会まで130日となっており、本通信発行予定の今月1日を起算日とすれば、28日減らして102日。西日本区大会実行副委員長のジェーンズクラブ森ワイズの言葉を借りるまでもなく、「尻に火が付いた状況」です。

しかし、一昨年10月に始まった実行委員会は、毎月1回の開催に加えて、年明けからは2回に増やして先月27日で19回を数え、着々と準備が進んでいます。既に皆さまのお手元に届いていることと思いますが、1月末には西日本区大会案内封入作業が行われました。熊本YMCAみなみセンターの会議室に、実行委員と有志30名が集まり、登録案内4ページに、前夜祭・メネットアワー・ゴルフコンペの案内を加えて、1部7ページの案内1,300部を作り封入作業を終え配布・発送を完了しています。

また、今回の西日本区大会で、中心的な役割を果たすことが期待されているクラブの一つである熊本ジェーンズクラブの2月例会では、熊本開催の第20回大会のビデオを視聴し、大会運営の雰囲気把握に努めました。当時第20代理事を務められた現熊本にしクラブ岩本会長がビデオの説明を担当されました。メイン会場の規模は違いますが、懇親会場やロビーでの交流の様子が伝わりました。閉会式後には、岩本理事が感涙にむせぶ様子が映し出され、理事として大会運営に掛けられた思いが伝わる内容でした。



この例会には、田上理事も出席されて大会準備の状況を説明されると共に、メンバーへの大会協力要請をされました。その返礼という訳でもないのですが、ビデオを観た後マイクの前に立った人は、皆が「田上理事を泣かせましょう」という一言で締めくり会場を沸かせました。何はともあれ、皆の力を合わせ、実りある区大会にしたいと心から思います。

なお、この日は、今期九州部6人目の入会者、小重千代美さんの入会式が行われ、田上理事、仲井EMC主査、山田会長、スポンサーの甲斐ワイズと共に立会人を務めさせてもらい、私は今期5人の入会に立ち合うことが出来ました。後は、我が熊本クラブで入会式を行えることを祈るばかりです。





メネット委員会報告



第3回東西日本区交流会メネット委員会物販

西日本区メネット委員会代表 佐藤 典子
(熊本ジェーンズクラブ)

2023年2月4日～5日、ANAクラウンプラザホテル神戸にて第3回東西日本区交流会が開催されました。メネット委員会では東西合同メネット委員会を開催し、会場で物販を行うこととなりました。

当日は神戸の白みそバタークッキー・チーズバタークッキー・フィナンシェ・熊本五木村の豆腐のみそ漬け、燻製豆腐の4種類を販売いたしました。最初は委員の皆さん、売れるのか心配していましたが熱心な呼びかけに皆さん快く買っていただき、完売することができました。

少し利益ができましたので西日本区大会メネットアワーで使わせていただきます。仕入れから販売までお手伝いいただきましたメネット委員の結束力は素晴らしいものでした。完売した時の喜びは写真の笑顔からもお分かりだと思います。

お買い上げいただきました皆さま、ありがとうございました。



完売しました～あ！



第3回 東西日本区交流会

実行委員長 古田 裕和
(京都トウバークラブ)

第3回東西日本区交流会が2023年2月4日(土)～5日(日)にANAクラウンプラザホテル神戸と神戸YMCAに於いて開催されました。

今回の交流会は、私が西日本区理事を務めさせていただいた時の東西理事懇談会の席で、まもなくやってくる国際協会100周年、東西日本区25周年をお祝いする企画を検討しようとなったところから検討し、これまでに2回行われている東西日本区交流会を開催して東西両区のメンバーで周年をお祝いしようとなったところからスタートしました。

過去2回の交流会は東日本区にあるYMCA東山荘で行われてきましたが、今回は国際協会100周年、東西日本区25周年を記念しての3回目となり、西日本区内で初めて開催される交流会になります。そして開催地も新幹線の便もよく国際色豊かな神戸でと実行委員会決定されました。

実行委員会での計画に足かけ3年、いよいよ第3回東西日本区交流会が始まりました。1番目のプログラムは今交流会の目玉プログラムでもある奉仕活動団体フォーラムです。ロータリークラブ、ライオンズクラブ、キワニスクラブ、ワイズメンズクラブからそれぞれ2名の代表が登壇し、各クラブの考え方や現状、問題点などを発表しその後意見交換するという企画です。この4団体がこういった場を持ち意見交換すること自体、凄く画期的なことだと思えます。



各団体ともメンバー減少という共通課題がありそれも含めて活発な意見交換がなされたと思えます。最後にはせっかくこういった企画ができたから今後もこれを継続して入った方がよいという意見で一致したかたちで終了しました。

奉仕活動団体フォーラムが終わり、いよいよ第3回東西日本区交流会の開会宣言です。その後東西日本区25年の歩み、日本で行われた国際大会、アジア太平洋地域大会、各2回の交流会の紹介がありました。また国際協会100周年を記念してアジア太平洋地域で行われている3つのプログラム、アジアの食・文化・遺産として各国の伝統料理をe-bookに残す、アジア太平洋地域で新たなワイズメンズクラブの歌を作る Song Fest、フィリピンでの太陽光パネル事業、これらの紹介が行われました。



また1日目の最後は京都パレスクラブが行っているYMCAのない国であるラオスにYMCAを創設する事業の経緯や内容そして新たに発足した有志の会の説明が行われました。東西日本区とらわれずにこのラオスの事業に多くのメンバーが賛同し支援を行い、達成できたときの喜びを分かち合いたいと思いました。



そして、いよいよお待ちかねの懇親会です。久しぶりの交流会なので参加した多くのメンバーが懐かしい人との交流を楽しんだり、新たに交流を深めていったりと大変賑やかな交流会になりました。そして最初にこの親睦会に花を添えてもらったのが西日本区が誇る「フ



ラチーム」とタイココミュニケーションでした。こうして1日目のプログラムは終了しました。

2日目は3つの分科会からスタートです。分科会の1は「ぶら神戸」で4つのコースが用意されており神戸の町を散策しようというものです。2つ目はY's Song Fest でみんなで集まって歌を



歌って楽しもう、そして今回のアジアの企画で選ばれた曲の紹介というものです。3つ目は「語ろうワイズの未来」で登壇者も含めて参加者全員でワイズの未来に関わることを考え色々



な意見を聞き今後のワイズ活動に生かしていこうという分科会でした。

3つの分科会とも大変盛り上がったようでした。次に行われたのが YMCA とワイズメンズクラブのパートナーシップ委員会から生まれた「Y's ×Youth Action 2022」というプログラムでSDG'sに関わる地域での活動の紹介ですが全国で応募のあったチームから選ばれたチームの発表です。これも今後のYMCAとワイズメンズクラブの関係、連動の礎となるプログラムであったと思います。

その後DBC締結式があり、閉会へと進んでいきました。この2日間に行われたプログラムはどれも素晴らしい参加してよかったと思えるものであったと思います。

今回の交流会を通じて交流の大切さも再認識しました。また顔を見、本音で語り合うことから生まれる大きなエネルギーを感じることができ、大きな収穫であったと思います。





＊沖縄ワイズメンズクラブチャーターナイトのご報告＊

沖縄ワイズメンズクラブ設立準備委員会 委員長 溝口 誠
(京都トウビーワイズメンズクラブ)

去る2023年1月28日(土)、沖縄県那覇市的那覇セントラルホテルにおきまして、「沖縄ワイズメンズクラブ国際協会加盟認証状伝達式」が執り行なわれました。

ご参列の皆さまには、翌週に東西日本区交流会を控え多忙なスケジュールの中、西日本区各地から駆けつけていただき誠にありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

田上正西日本区理事と塚本勝巳西日本区EMC主任から手登根正沖縄クラブ会長へ国際協会加盟認証状が手渡され、正式にクラブが発足しました。

2009年11月7日に東日本区でチャーターされて以来のクラブバナーを引き継ぎ、このたび西日本区に移っての再スタートとなります。

石倉尚京都部部長の乾杯により祝宴も華やかに催され、10名のチャーターメンバーがお披露目されました。また、沖縄クラブをスポンサーとしてチャーターを準備している新クラブの名称を「沖縄新風ワイズメンズクラブ」とすること、設立総会を3月28日(火) zoomにて開催、チャーターナイトを5月27日(土)に開催することが発表されました。

沖縄クラブは京都部に所属しますが、メンバー増強を進めて、出来る限り早い時期の沖縄部設立を目指しています。西日本区の皆さまには今後も沖縄でのワイズメン活動に温かいご支援ご助力を賜りますようお願い申し上げます。

京都トウビークラブは今期25周年を迎えています。25周年記念事業として、11月には京都ブラッククラブをチャーター、今回沖縄クラブをチャーター、そして3月24・25日(土・日)には記念例会前夜祭と25周年記念例会を開催します。そして5月27日(土)には再度沖縄。皆さまには何度も

ご足労いただき恐縮ですが、まだまだ続くイベントに最後までお付き合い下さりますようお願い申し上げます。



☆2023年6月10日開催の第26回西日本区大会まで あと

102日

こんにちは！

皆さまのお手元に第26回西日本区実行委員会より区大会ご案内の一式が届いているかと思います。まじかに迫ってきました西日本区大会ですが、宿泊施設のご案内が不足していました。

どこかいいホテルは？ との問い合わせがありましたので、今回は会場に近い熊本市内のホテルをいくつかご紹介致しましょう！

☆前夜祭会場の熊本ホテル・キャッスル

ここは、熊本の老舗ホテルで、格調高いホテルですね。

・熊本ホテルキャッスル

〒860-8565 熊本市中央区城東町4-2 TEL 096-326-3311

徒歩：メイン会場「熊本城ホール」まで10分。

電車：「通町筋」乗車⇒市役所前⇒熊本城前⇒「辛島町」下車。徒歩5分

バス：鶴屋百貨店前バス停「通町筋」乗車⇒市役所前⇒「桜町バスターミナル」下車



☆懇親会会場のホテル日航熊本

中心街に位置する利便性豊かなホテルです。

バス停も電停も歩いて2分

・ホテル日航熊本

熊本市中央区上通町2-1 TEL 096-211-1111

徒歩：メイン会場「熊本城ホール」まで15分。

電車：「通町筋」乗車⇒市役所前⇒熊本城前⇒「辛島町」下車。徒歩5分

バス：鶴屋百貨店前バス停「通町筋」乗車⇒市役所前⇒「桜町バスターミナル」下車



・ほかに便利な宿泊候補ホテル

☆アークホテル熊本城前

☆リッチモンドホテル熊本新市街

☆ダイワロイネットホテル熊本銀座通り

☆コンフォートホテル熊本新市街

☆アンドコンフィホテル熊本城ビュー

☆東横イン（熊本新市街、熊本城通町筋、熊本桜町、熊本水道町）

☆天然温泉六花の湯ドーミーイン熊本

☆熊本東急 REI ホテル

☆ホテル法華クラブ熊本

☆三井ガーデンホテル熊本

☆ダイワロイネットホテル熊本

(文責 M. U)